

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東ゴミ拾い隊

4 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋駅周辺のゴミ拾い



活動実施日

20230828

目指すSDGsゴール

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

解決したい地域の課題「現状」

豊橋駅周辺を歩いていると道端にゴミが見られ、街の景観が損なわれています。しかし、ゴミに気づいてはいるものの行動に移す人が少なくゴミをなくしていくことに協力的ではないのが現状です。

目指す将来の姿「目標」

落ちていたゴミの量が少なく、本来の豊橋の景観を取り戻す事ができたらいいと思います。また、落ちていたゴミを見て見ぬフリではなくすぐ近くにゴミ箱があるなら捨てる、ゴミ拾いをしている方に感謝の気持ちを持つなど心境も変化していくのが理想だと考えます。

活動の内容

ゴミ拾いをしようと決めたきっかけは朝、サラリーマンの方がごみ袋とトングを持って豊橋駅周辺のゴミを拾っていたのを見て感銘を受けたことです。僕たちは4人だったので広い範囲で活動することができ、道端に落ちていたゴミを拾い、適切な場所に捨てることをしました。また、その姿を見て周りの人の意識が変わることも期待しながら拾いました。

活動した成果・気づき

豊橋駅周辺では特にタバコの吸い殻が多く見られました。周りを見回すと路上喫煙が見られることもありましたが、これは2019年に公共喫煙所が廃止されたことが原因だと考えられます。なので、以前のように仕切りがあるだけの喫煙所ではなく副流煙が外に漏れにくい個室のような喫煙所を駅周辺に建てることでゴミの減少につながると感じました。また、ゴミ箱を路上に設置することも効果があるのではないかと感じました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

2-7 1班

7 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 国を超えた共生のために



活動実施日

20230819

目指すSDGsゴール

10 人や国の不平等をなくそう

解決したい地域の課題「現状」

豊橋には多くの外国人が住んでおり、子供は学校で日本語を話せるようになるが親は話せないという場合が多く、まだ壁がある。日本の文化を理解してもらうだけでなく、外国の文化も受け入れる交流が課題となる。

目指す将来の姿「目標」

現在、豊橋市には周りの地域と比較しても多くの外国人が住んでおり、その外国人たちは自社の生活の中で不自由を感じることも少なくないのではないか。そこで豊橋市の目指す将来の姿として、市内に住む外自人と市民とが互いに不自由を感じることなく生活することができる町にすることが目標である。

活動の内容

夏休み中に豊橋市国際交流協会が開催するイベントに参加し、実際に豊橋市に住んでいる外国人に話を聞き、交流する。

活動した成果・気づき

多くの外国人留学生が日本語を学んで日本へ来ているが、約7割が日本語を上手く話すことができずに困っている。また、留学生NGの条件で住む場所を見つけにくかったり、税金などのシステムが複雑であったりと、苦勞する点が多いと話していた。スポーツや共通の趣味を通して交流することが有効である。同じ市内で生活する者としてもっと彼らに歩み寄り、自分から積極的にコミュニケーションをとることの重要性に気づいた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Rio739

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 弟に野菜を食べさせよう大作戦



活動実施日

20230821

目指すSDGsゴール

2 飢餓をゼロに

解決したい地域の課題「現状」

生ゴミが多い

目指す将来の姿「目標」

生ゴミが少なくて食材のギリギリまで使う

活動の内容

2日間に分けて調査した

1日目は普段通りの弟の様子と野菜の廃棄部分について観察した

2日目は賞味期限切れの野菜とおばあちゃんからもらった成長しすぎた野菜と賞味期限切れのちくわで料理を作って弟に食べてもらった

活動した成果・気づき

賞味期限は数日切れてるぐらいでは体に害は無いので近づいていると思った時は早めに食べれば良かったと思った美味しく調理すれば野菜嫌いの子供も野菜を食べてくれるとわかった

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋観光を良くし隊

8 人

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

観光産業から豊橋市をより魅力的な街に



活動実施日

20230614

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

豊橋市には様々な施設があるが、豊橋市民も施設名を知らなかったり、どのような施設が分からなかったりする場所が多い。

目指す将来の姿「目標」

今ある豊橋市の魅力を観光客向けだけでなく、豊橋市民に向けても伝えることで、観光産業から豊橋市をよりにぎわいのある街、気軽に立ち寄ってもらえる街にする。

活動の内容

夏休み中に班で分担をして豊橋市内の観光地である、のんほいパーク、二川宿本陣資料館、葦毛湿原を訪れる。そこでそれぞれの場所への行き方は複数選択肢があるか、訪れる人に向けて工夫されていることは何か、何を改善すればより魅力を感じる施設になるかなどを調べてまとめる。

活動した成果・気づき

市内には市電、バスなど行き方は複数あり交通の面では便利だった。バリアフリー対応の場所や外国語のパンフレット、音声案内が充実しており多くの人を楽しめる工夫があった。また情報発信のためSNSを活用している施設もあった。しかし看板が少なく道の整備が不十分という安全面に問題が見られた。より魅力的にするため、各施設の良い点、改善点をSNSも活用してアンケートで気軽に意見を伝えられるようにすると良いと考えた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

交通事故防止グループ

7 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 交通事故防止ポスター



活動実施日

20230614

目指すSDGsゴール

3 すべての人に健康と福祉を

解決したい地域の課題「現状」

豊橋市の現状の地域の課題は、交通事故の割合が非常に高く国内で交通事故死者数が1位になっていることです。命の安全、心の安心が確保された町の考えから豊橋市の交通事故の件数を少なくすることが課題です。

目指す将来の姿「目標」

命の安全、心の安心が確保された町の考えから交通事故を未然に防ぐこと。たとえ事故になってしまったとしても命の安全を確保するという意味で迅速に対応し、冷静に対応させることが必要になると思います。目標は事故に備える街です。事故を未然に防いだり、事故をした後の状況に備える安全安心な街を目指します。

活動の内容

私たちは事故防止啓発ポスターを作り掲示する。ヘルメット着用、一時停止などを促す、事故した場合の最悪の事態を誇張して描き交通事故に対する心持の改善を促す。交通事故は学生にも多いためポスターは教育現場などの学生の目に留まるところに掲示する。ポスターの掲示期間は2週間を予定している。

活動した成果・気づき

ポスターの設置によりヘルメットの着用や一時停止者が増加すると考えられます。SNS等に掲示することでより多くの人目に留まります。学生の心持ちが変化することが考えられます。活動をしている側がほかの人にどうすれば交通安全の意識を改善できるか考えることで交通安全の意識をより持つことができました。小中学校でポスターの課題にしているのは作り手が活動を通して意識の向上を図るという意味もあるのかなと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

615めぐる

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 残食をなくそう



活動実施日

20230825

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

日本におけるフードロスの現状は、統計によると年間570万トン、国民一人あたり約45kgのフードロスが発生しており、これは年間のコメの消費量53kgに匹敵する量です。

目指す将来の姿「目標」

日本において、sdgsの目標も踏まえ、食品関連事業者及び家庭から排出される食品ロスについて、共に2000年度比で2030年度までに半減させることとしている。

活動の内容

- 食品ロスを減らすためにできること
- ・買い物に出かける前に、冷蔵庫等の在庫を確認する
 - ・食べきれないほどの食材を買わないようにする
 - ・ばら売りや量り売り、少量のパックなどを利用して、必要な分だけ買うようにする
 - ・すぐに食べる商品は、賞味期限や消費期限の長い商品ではなく、陳列順に購入をする。

活動した成果・気づき

食品ロスを無くすことによって、二酸化炭素排出量の減少食品ロスが減ることにより、ゴミの量が減り運搬や燃焼のために使う化石燃料の使用料が減ります。そうすると、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量を減らせることに気づきました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

4班

7 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 外国人生徒教育の向上



活動実施日

20230825

目指すSDGsゴール

8 働きがいも経済成長も

解決したい地域の課題「現状」

在日外国人の教育の向上

目指す将来の姿「目標」

在日外国人への更なる教育の向上と、外国人生徒を対象としたクラスの増加。

活動の内容

豊橋市役所 学校教育課 国際クラスを設置している学校を調べた。
豊橋市内の小中学校の国際教室数は小学校で21/52校、中学校で15/23校
豊橋市の外国人生徒教育のねらい
・日本の学校生活に適應し、自尊感情や自己肯定感を高める
・日本の学校で学んで行くための学習言語能力を身につける

活動した成果・気づき

・豊橋市は国や県の方針よりも進んだ外国人生徒教育が積極的に行われていることが分かった。
・実際に現在どのような教育が行われているか知ったことで社会の担い手になった時に活かすことが出来ると感じた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

るあ

1 人

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食品ロスをなくそう



活動実施日

20230726

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

在庫や賞味期限の把握などをせずに買いすぎてしまい食品ロスがある。そして食品を焼却する際に排出されるCO2で結果的に地球温暖化を促進させていること。

目指す将来の姿「目標」

買いすぎや賞味期限がすぎて食べられなくなったりすることをなくし食品ロスを減らしてCO2を少しでも多く減らし地球温暖化の促進を遅める。

活動の内容

夏休み前最後に買った非常食の梅おかゆのアルファ米と残ってたボロネーゼソースを使ってボロネーゼリゾットを作る。使わなかった梅ふりかけは後日白米にかけ、食べる。サラダバイキング付きの店に外食に行った時は食べれる分だけ取り食品ロスをなくした。

活動した成果・気づき

アルファ米は非常食とは思えないほど美味しく、硬さはちょうどよくて固くなかった。家のものを残さず使うことはお金の使いすぎを防げるしいと思った。1日やっただけで地球全体が変わるわけではないのでこれからも継続していきたい。クラスのみんにも発表で食品ロスをなくすことの大切さを広めたい。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

3班環境

7 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 持続可能な公園づくりのために



活動実施日

20230726

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

地域によって緑が少ないことです。公園があっても緑が少なく、心が安らぐ場所が少ないと感じます。また、ゴミが捨てられている場所が多いことも課題と言えます。

目指す将来の姿「目標」

自然豊かで心が休まるような、地域の人々に親しまれる公園を作ること。またらゴミがなく、安全に利用できる公園を目指すこと。

活動の内容

夏休み中に、大池公園、向山東町公園、三ノ輪中央公園、守下公園、北島河川敷公園、松葉公園にて以下の2つの観点で調査を行う。
・ゴミの多さ、種類
・緑の調査

活動した成果・気づき

規模の大きな公園では、緑は豊かかつ木陰で休めるような場所もあるとわかった。一方で、どの公園にもゴミ箱が設置されておらず、松葉公園などの大きな公園には多くのゴミが落ちていた。規模の大きな公園にはゴミ箱を設置するべきである。
また、花壇はあるが整備されていないところがあり、景観としてより良くするためには、定期的に整備を行う必要がある。
近所の方々によるボランティアなどの協力が必要となると考える。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 大池公園の生態調査



活動実施日

20230811

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

外来種による生態系の崩壊

目指す将来の姿「目標」

外来種による生態系のピラミッドの崩壊を防ぎ、在来種が生き残ることが出来るバランスのとれた環境を作ること。

活動の内容

向山大池町公園の大池で観察するなどして生物調査をする。

活動した成果・気づき

ミドリガメが大量にいた。目視できたもので10匹以上。大池の水が汚染されているように見える原因も判明した。公園内にある看板によると、コイやブヨ、ライギョなどが大池に溜まっているヘドロを掻き回すことで水質汚染につながっているようだ。また、カモなども関係している。今回発見したカモは3羽だった。